

# 貸借対照表

平成 25 年 3 月 31 日 現在

第 5 号様式

[全部門合算]

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	27,281,065	44,135,156	-16,854,091	流動負債	6,205,868	5,150,304	1,055,564
現金預金	16,769,209	38,283,610	-21,514,401	未払金	5,851,451	5,150,304	701,147
現金	162,502	190,478	-27,976	預り金	354,417	0	354,417
普通預金	16,606,707	38,093,132	-21,486,425	預り金・社会保険料	0	0	0
未収金	9,940,977	5,203,381	4,737,596	預り金・雇用保険料	354,417	0	354,417
前払金	570,879	648,165	-77,286	預り金・所得税	0	0	0
その他の流動資産	0	0	0	預り金・住民税	0	0	0
資金諸口	0	0	0	預り金・共済会	0	0	0
				預り金・私保連会費	0	0	0
				預り金・財形	0	0	0
固定資産	348,259,029	331,247,212	17,011,817	固定負債	19,430,872	26,162,344	-6,731,472
基本財産	198,004,341	211,253,909	-13,249,568	設備資金借入金	14,160,000	21,240,000	-7,080,000
建 物	175,999,341	189,248,909	-13,249,568	退職給与引当金	5,270,872	4,922,344	348,528
建物（取得価額）	268,752,825	267,986,325	766,500	県共済会退職金引当金	5,270,872	4,922,344	348,528
建物（減価償却累計額）	-92,753,484	-78,737,416	-14,016,068	負債の部合計	25,636,740	31,312,648	-5,675,908
土 地	22,005,000	22,005,000	0	純 資 産 の 部			
その他の固定資産	150,254,688	119,993,303	30,261,385	基本 金	93,333,747	93,333,747	0
建 物	3	3	0	基本 金	93,333,747	93,333,747	0
建物（取得価額）	103,240	103,240	0	1号基本金	89,333,747	89,333,747	0
建物（減価償却累計額）	-103,237	-103,237	0	3号基本金	4,000,000	4,000,000	0
構 築 物	13,095,484	7,093,415	6,002,069	国庫補助金等特別積立金	113,634,098	122,244,823	-8,610,725
構築物（取得価額）	27,642,486	20,099,819	7,542,667	その他の積立金	117,000,000	91,000,000	26,000,000
構築物（減価償却累計額）	-14,547,002	-13,006,404	-1,540,598	人件費積立金	35,000,000	26,000,000	9,000,000
機 械 及 び 装 置	7,237,365	8,202,347	-964,982	保育所施設・設備整備積立金	82,000,000	65,000,000	17,000,000
機械及び装置（取得価額）	16,530,694	16,530,694	0				
機械及び装置（減価償却累計額）	-9,293,329	-8,328,347	-964,982				
車 輜 運 搬 具	625,623	871,923	-246,300				
車輛運搬具（取得価額）	910,000	1,850,000	-940,000				
車輛運搬具（減価償却累計額）	-284,377	-978,077	693,700				
器 具 及 び 備 品	1,997,040	2,874,970	-877,930				
器具及び備品（取得価額）	19,809,983	19,809,983	0	次期繰越活動収支差額	25,935,509	37,491,150	-11,555,641
器具及び備品（減価償却累計額）	-17,812,943	-16,935,013	-877,930	次期繰越活動収支差額	25,935,509	37,491,150	-11,555,641
権 利	4,763,200	4,763,200	0	（うち当期活動収支差額）	14,444,359	24,195,067	-9,750,708
保育所繰越積立預金	35,000,000	26,000,000	9,000,000				
人件費積立預金	35,000,000	26,000,000	9,000,000				
保育所施設・設備整備積立預金	82,000,000	65,000,000	17,000,000				
その他の固定資産	265,101	265,101	0				
その他の固定資産（非減価償却）	50,000	50,000	0				
出資金	215,101	215,101	0				
その他の固定資産（退職共済預け金）	5,270,872	4,922,344	348,528	純資産の部合計	349,903,354	344,069,720	5,833,634
資産の部合計	375,540,094	375,382,368	157,726	負債及び純資産の部合計	375,540,094	375,382,368	157,726

脚注：減価償却費の累計額 134,794,372円

注記 1. 重要な会計方針

(1) 貯蔵品の評価方法 総平均法

(2) 退職給与引当金の計上基準 職員の退職に備えるため、財団法人三重県社会福祉事業職員共済会により計算した退職給与引当金を計上している。

2. 基本財産の増加 なし

3. 国庫補助金等特別積立金の取り崩し

国庫補助金等特別積立金 8,610,725円を取り崩した。

# 事業活動収支計算書

(自) 平成 24 年 4 月 1 日 (至) 平成 25 年 3 月 31 日

第 3 号様式

[全部門合算]

勘 定 科 目		本年度決算	前年度決算	増 減
事業活動収支の部	収 入			
	運営費収入	134,952,060	136,824,250	-1,872,190
	私的契約利用料収入	250,890	171,720	79,170
	経常経費補助金収入	19,514,279	16,938,167	2,576,112
	寄附金収入	145,314	172,804	-27,490
	雑収入	2,128,196	1,656,245	471,951
	国庫補助金等特別積立金取崩額	8,610,725	8,669,053	-58,328
	事業活動収入計(1)	165,601,464	164,432,239	1,169,225
	支 出			
	人件費支出	98,688,404	89,451,160	9,237,244
	事務費支出	13,353,810	14,103,378	-749,568
	事業費支出	19,781,986	18,216,235	1,565,751
	減価償却費	17,980,758	17,441,012	539,746
引当金繰入	834,036	767,001	67,035	
事業活動支出計(2)	150,638,994	139,978,786	10,660,208	
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	14,962,470	24,453,453	-9,490,983	
事業活動外収支の部	収 入			
	受取利息配当金収入	25,831	24,814	1,017
	事業活動外収入計(4)	25,831	24,814	1,017
	支 出			
	借入金利息支出	525,139	283,200	241,939
事業活動外支出計(5)	525,139	283,200	241,939	
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	-499,308	-258,386	-240,922	
経常収支差額(7)=(3)+(6)	14,463,162	24,195,067	-9,731,905	
特別収支の部	支 出			
	特別収入計(8)	0	0	0
	固定資産売却損・処分損(売却原価)	18,803	0	18,803
	特別支出計(9)	18,803	0	18,803
特別収支差額(10)=(8)-(9)	-18,803	0	-18,803	
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	14,444,359	24,195,067	-9,750,708	
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額(12)	37,491,150	56,296,083	-18,804,933
	当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	51,935,509	80,491,150	-28,555,641
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基本金組入額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	26,000,000	43,000,000	-17,000,000
	次期繰越活動収支差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	25,935,509	37,491,150	-11,555,641

# 資金収支計算書

(自) 平成 24 年 4 月 1 日 (至) 平成 25 年 3 月 31 日

第 1 号様式

[全部門合算]

勘 定 科 目		予 算	決 算	差 異	備 考
經常活動による収支	入	運営費収入	134,094,770	134,952,060	-857,290
		私的契約利用料収入	255,000	250,890	4,110
		經常経費補助金収入	20,175,497	19,514,279	661,218
		寄附金収入	150,000	145,314	4,686
		雑収入	1,980,000	2,128,196	-148,196
		受取利息配当金収入	22,500	25,831	-3,331
		經常収入計(1)	156,677,767	157,016,570	-338,803
	出	人件費支出	97,289,445	98,688,404	-1,398,959
		事務費支出	15,004,440	14,187,846	816,594
		事業費支出	20,430,640	19,781,986	648,654
		借入金利息支出	525,139	525,139	0
	經常支出計(2)	133,249,664	133,183,375	66,289	
	經常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	23,428,103	23,833,195	-405,092	
施設等による収支	支	施設整備等収入計(4)	0	0	0
		固定資産取得支出	8,662,850	8,662,850	0
		施設整備等支出計(5)	8,662,850	8,662,850	0
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-8,662,850	-8,662,850	0
財務活動による収支	入	積立預金取崩収入	0	0	0
		その他の収入	150,000	0	150,000
		財務収入計(7)	150,000	0	150,000
	出	借入金元金償還金支出	7,080,000	7,080,000	0
		積立預金積立支出	26,000,000	26,000,000	0
		財務支出計(8)	33,080,000	33,080,000	0
		財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-32,930,000	-33,080,000	150,000
	予備費(10)	2,000	-	-	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-18,166,747	-17,909,655	-257,092	

前期末支払資金残高(12)	38,325,015	38,984,852	-659,837
当期末支払資金残高(11)+(12)	20,158,268	21,075,197	-916,929

# 財 産 目 録

平成 25 年 3 月 31 日現在

第 6 号様式

資 産 ・ 負 債 の 内 訳	金 額
<b>I 資産の部</b>	
1. 流動資産	
現金預金	16,769,209
現金	162,502
普通預金	16,606,707
普通預金 本部・百五銀行	404,125
普通預金 本部・三重銀行	0
普通預金 施設・百五銀行	8,373,769
普通預金 施設・三重銀行	1,768,384
普通預金 施設・農協	379,899
普通預金 施設・第三銀行	0
普通預金 施設 2・三重銀行	5,591,197
普通預金 施設 2・三重銀行 2	0
普通預金 施設 2・農協	14,867
普通預金 本部・郵貯	74,466
当座預金	0
定期預金	0
有価証券	0
未収金	9,940,977
貯蔵品	0
立替金	0
前払金 あいおい損保	570,879
短期貸付金	0
仮払金	0
その他の流動資産	0
流動資産合計	27,281,065
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
建物 鈴鹿市下大久保町字丸岡 4 8 1 - 5 鉄筋コンクリート造瓦葺平家建	175,999,341
建物 四日市市高花平二丁目 1 番地 5 3, 1 番地 5 7 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建	
土地 ・ 鈴鹿市下大久保町字丸岡 4 8 1 - 5 1 9 8 8 平方メートル ・ 鈴鹿市下大久保町丸岡 4 8 1 - 6 4 1 3 平方メートル	22,005,000
基本財産特定預金	0
基本財産合計	198,004,341
(2) その他の固定資産	
建物	3
構築物 雨水利用施設・外溝施設等	13,095,484
機械及び装置 太陽光発電設備	7,237,365
車輛運搬具	625,623
器具及び備品 遊具・電話設備・放送設備等	1,997,040

# 財 産 目 録

平成 25 年 3 月 31 日現在

第 6 号様式

資 産 ・ 負 債 の 内 訳	金 額
土地	0
建設仮勘定	0
権利 水道利用権・セコム保証金等	4,763,200
投資有価証券	0
長期貸付金	0
公益事業会計元入金	0
収益事業会計元入金	0
措置施設繰越特定預金	0
保育所繰越積立預金	35,000,000
保育所施設・設備整備積立預金	82,000,000
その他の固定資産	265,101
その他の固定資産 (退職共済預け金)	5,270,872
その他の固定資産合計	150,254,688
固定資産合計	348,259,029
資産合計	375,540,094
II 負債の部	
1. 流動負債	
短期運営資金借入金	0
未払金 八百勇・鈴鹿市水道局他	5,851,451
預り金	354,417
前受金	0
仮受金	0
その他の流動負債	0
流動負債合計	6,205,868
2. 固定負債	
設備資金借入金 福祉医療機構	14,160,000
長期運営資金借入金	0
退職給与引当金	5,270,872
固定負債合計	19,430,872
負債合計	25,636,740
差引純資産	349,903,354

# 監事監査報告書

平成25年5月15日

三重県知事

鈴木 英敬 殿

監事

監事

我々は、社会福祉法人久間田福社会の平成24年度の理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況について監査を実施した。

監査の内容及び結果は下記のとおりであった。

## 記

- 1 日時 平成25年5月15日 10時～12時
- 2 場所 くまだ保育園 事務室
- 3 立会者 (職・氏名) 理事長 澤田浩一  
(職・氏名) 園長 澤田恭子
- 4 確認事項  
別添監事監査チェックリストの通り

## 5 監査結果

平成24年度事業・決算について関係書類・記録簿・帳簿等を監査したところ、いずれも適正に処理されていることを認めます。

以上

# 監事監査報告書

平成25年5月15日

社会福祉法人 久間田福祉会  
理事長 澤田浩一 殿

監事  
監事

我々は、社会福祉法人久間田福祉会の平成24年度の理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況について監査を実施した。

監査の内容及び結果は下記のとおりであった。

## 記

- 日時 平成25年 5月 15日 10時～12時
- 場所 くまだ保育園 事務室
- 立会者 (職・氏名) 理事長 澤田浩一  
(職・氏名) 園長 澤田恭子
- 確認事項  
別添監事監査チェックリストの通り
- 監査結果

平成24年度事業・決算について関係書類・記録簿・帳簿等を監査したところ、いずれも適正に処理されていることを認めます。

以上

# 平成24年度久間田福祉会 事業報告

## 1. くまだ保育園事業報告

### 地域の子育ての幹となるために

#### (1) 子どもの最善の利益を求める保育を

- ① しなやかな体、バランス良い動きづくりをめざし、できるだけ毎日「りずむあそび」を保育の中に取り入れた。導入から三年程たち、子どもの運動機能やリズム感は以前にも増して良くなってきている様を感じる。  
例えば、4歳児が竹馬を乗りこなすまでの期間が例年だと7~8ヶ月程度かかっていたが、今年の4歳児はほぼ1ヶ月で格好になった。
- ② 園のたよりや懇談会、保育参加、運動会、生活発表会の場で、保護者に子どもの成長を確認していただきながら、子どもの発達に対する理解を職員、保護者で共通のものとする機会に努めた。また、基本的な生活の仕方、社会的ルールなどの家庭でのしつけについても引き続き提案していく。
- ③ 食べることに興味・関心が持てるように、栄養士、保育士、給食調理員も協力して、食育を保育の中に積極的に取り入れ、給食材料のグループ分けについても毎日行っている。また、地域の皆様にご協力頂きながら、米や野菜を育て、収穫し、食べる事も行っている。
- ④ 最近ではないがしるにされがちな昔ながらの行事に伴う行事食を積極的に取り入れ、子ども新年会や豆まき会、ひな祭り会等を行った。
- ⑤ 地域の子育てのサポート  
園庭解放(なかよしデー)を通して、延べ182組404人の親子に保育園を利用していただいた。



(2) 高花平保育園との交流

- ① 5月、7月、8月、12月に、のべ5回、高花平保育園との交流保育を行った。  
一例として、午前中にマイクロバスに乗って、くまだ保育園から高花平保育園へ5歳児が行き、高花平保育園からくまだ保育園へ4歳児が来、それぞれ4歳児どうし、5歳児どうしが遊んで給食を食べ、午後にそれぞれの保育園に戻る、など、いろいろなパターンで高花平保育園の子どもたちと交流を行った。
- ② 高花平保育園と給食献立を統一し、くまだ保育園より高花平保育園へ、園長と栄養士が月1回打合せに出向き、高花平保育園の給食調理員と献立について話し合った。
- ③ 運動会、生活発表会はお互いの保育士がお互いの会を参観した。
- ④ くまだ保育園に講師を呼んで実施した「りずむあそび」研修に、両園の保育士が合同で参加した。

(3) 行事

行事は下表のとおり実施した。

また、毎月、避難訓練、お誕生会、発育測定、作品展を行った。

10月から12月にかけて、試食会(保育参観・給食試食・個人懇談)を行った。

4月	入園式	10月	運動会 いもほり
5月	わくわく広場 懇談会	11月	遠足 竹馬教室
6月	歯科検診 園医健康診断 プラネタリウム見学 歯磨き講習会	12月	餅つき会 クリスマス会
7月	七夕会 夕涼み会	1月	子ども新年会
8月		2月	豆まき会 生活発表会
9月		3月	ひな祭り会 おわかれ遠足 お別れ会(3/19 予定) 卒園式(3/23 予定)

## 2. 高花平保育園事業報告 地域の子育ての幹となるために

### (1) 子どもの最善の利益を求める保育を

- ① 園庭の整備を大規模に行った。年度初めより大型木製遊具の導入と、土山の改修、及びそれに伴う全体的な園庭の整備を行い、10月の運動会には新しくできあがった園庭でのびのびと活動する園児の姿が見られた。園庭が大変使いやすくなり、園庭のマラソンなど体を十分に動かして遊べるようになった。
- ② 食育として、食材に興味を持たせようとお買い物活動を行った。翌日に給食で使用する食材を近所のスーパーへ5名ほどの年長園児が買いに行き、その後、買い物の様子を他の年長園児の前で発表した。また、買い物活動で買ってきた昆布と鰹節からダシをとり、それぞれの味の違いやダシを合わせたときの味の変化を味わった。これらの食育活動報告をまとめ、食育コンクールへ応募したが、残念ながら落選した。
- ③ 一年を通じて「リズムあそび」を行った結果、体の柔軟性・敏捷性がずいぶん向上し、また、リズム感もできてきたように感じる。

### (2) 地域の子育てのサポート

- ① 高花平幼稚園、高花平小学校との定期的な交流と高花平地区社会福祉協議会との交流等、地域の各団体との交流を昨年同様に行った。
- ② さくらんぼ会を通して、延べ108組243人の親子に保育園を利用してもらい、また、子育て相談にも14組の人に応じた。

### (3) くまだ保育園との交流

- ① 5月、7月、8月、12月に、のべ5回、くまだ保育園との交流保育を行った。いろいろなパターンでくまだ保育園の子どもたちと交流を行った。
- ② くまだ保育園と給食献立を統一し、くまだ保育園より高花平保育園へ、園長と栄養士が月1回打合せに出向き、高花平保育園の給食調理員と献立について話し合った。
- ③ 運動会、生活発表会はお互いの保育士がお互いの会を参観した。
- ④ くまだ保育園に講師を呼んで実施した「りずむあそび」研修に、両園の保育士が合同で参加した。

(4) 行事

行事は下表のとおり実施した。

毎月、避難訓練、お誕生会、発育測定を行った。

試食会、保育参観、保護者懇談会を開催した。

4月	入園式	10月	運動会 秋の遠足
5月	こどもの日の集い	11月	いもほり
6月		12月	クリスマス会
7月	七夕の集い 夏まつり	1月	
8月		2月	プラネタリウム見学 生活発表会
9月	おじいちゃん、おばあちゃんと遊ぶ会	3月	ひな祭り会 ふれあい音楽会 おわかれ遠足 おわかれ会 卒園式